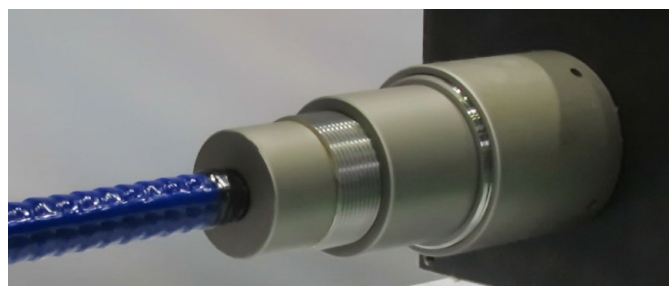
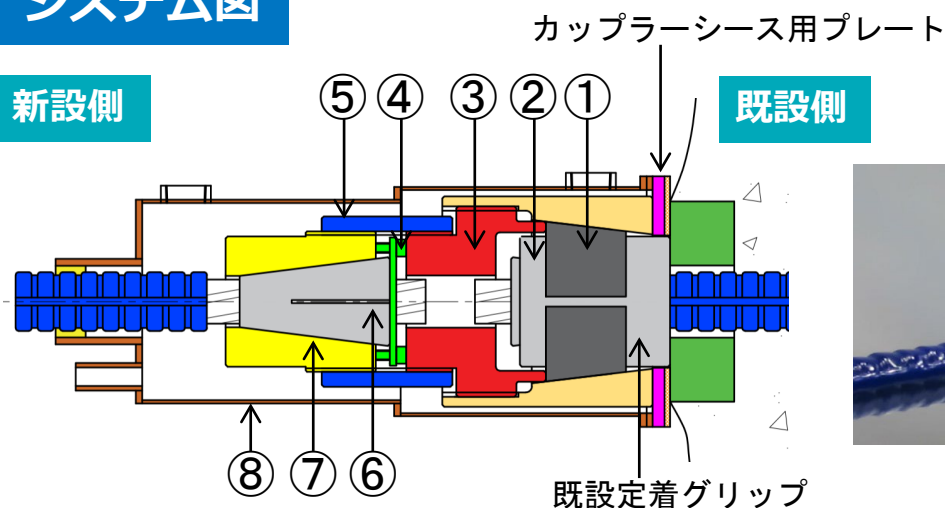


SM工法 拡幅用接続具

特長

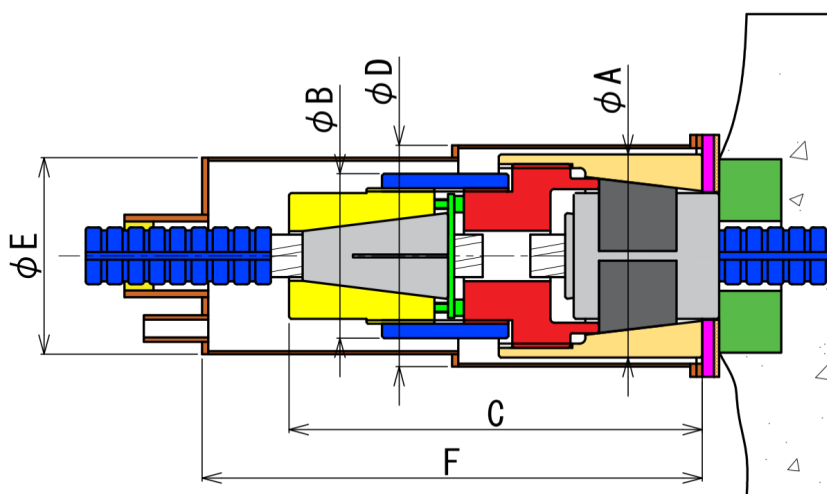
- ・ねじを有していない既設定着グリップへの接続が可能
- ・センターホールジャッキによる既設定着グリップ用オスコーンの圧入で確実な緊張作業が可能
- ・押さえ蓋兼ジョイントをねじ込むことで、既設定着グリップ用オスコーンを押さえる構造
- ・コンパクトな構造で薄い床版にも配置が可能
- ・新設ケーブルの端部には工場で予め圧入されたグリップが取り付けられており、現地での接続作業が容易

システム図



①	既設定着グリップ用オスコーン	⑤	スリーブ
②	既設定着グリップ用メスコーン	⑥	新設グリップオスコーン
③	押さえ蓋兼ジョイント	⑦	新設グリップメスコーン
④	押さえ板+ボルト	⑧	カップラーシース

主要サイズと寸法

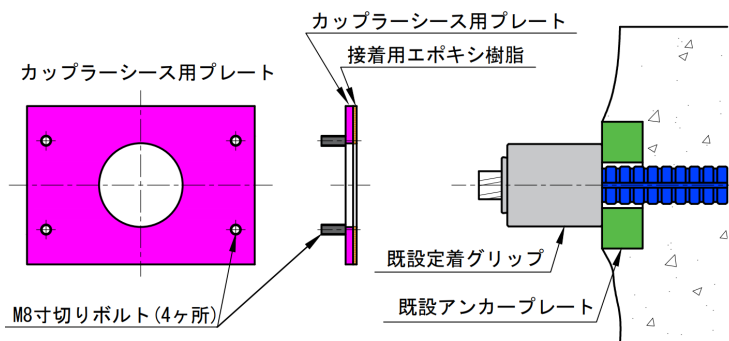


サイズ		21.8mm	28.6mm
接続具	φA	105	120
	φB	85	110
	C	220	253
カップラーシース	φD	114.3	127
	φE	101.6	120
	F	258	288

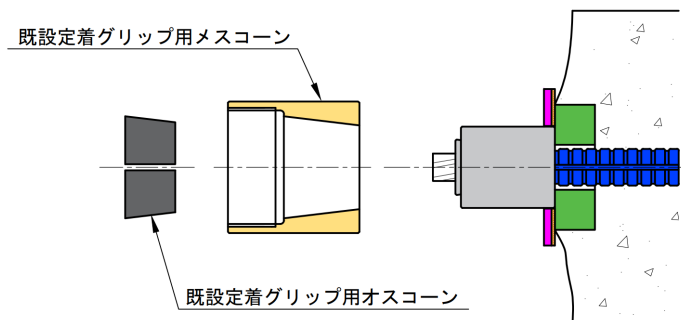
SM工法 拡幅用接続具

組み立て手順

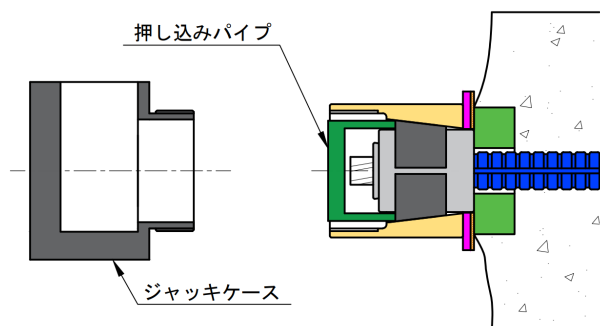
1. 既設アンカープレートに、カップラーシース用プレートを取り付ける



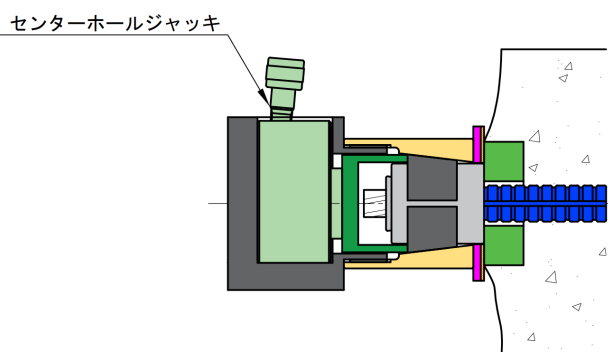
2. 既設定着グリップに既設定着グリップ用メスコーン、オスコーンを取り付ける



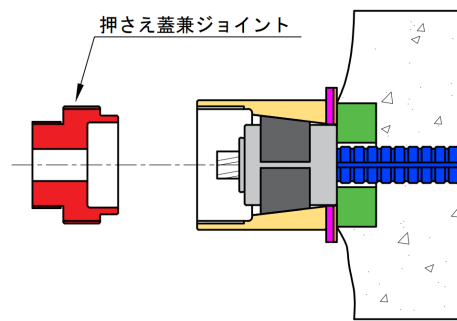
3. 既設定着グリップ用オスコーンを押し込みパイプで叩き込み、ジャッキケースをねじ嵌合する



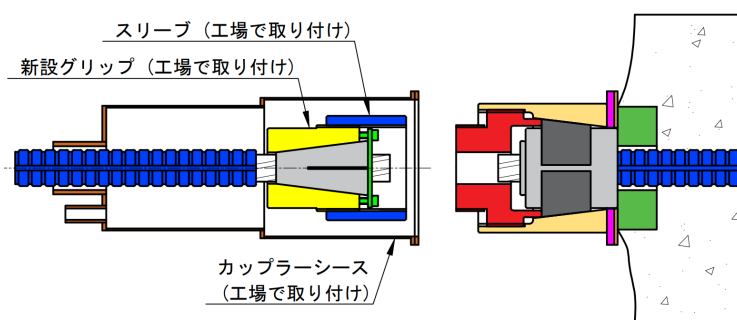
4. センターホールジャッキをセットし、既設定着グリップ用オスコーンを圧入する



5. 既設定着グリップ用メスコーンに、押さえ蓋兼ジョイントをねじ嵌合する



6. 押さえ蓋兼ジョイントにスリーブをねじ嵌合する



7. カップラーシースを取り付ける

